

令和6年12月6日

各位

鹿児島相互信用金庫

優昭海運株式会社様の「SDGs 行動宣言」策定支援について

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉悦雄）は、取引先のSDGsに対する取組状況を分析、経営課題を発掘し、事業機会の創出やイメージ向上などのPR効果を目的として「そうしんSDGs 行動宣言作成支援サービス」を取り扱っております。

今般、優昭海運株式会社様（本社：鹿児島市、代表取締役：前田 宗一郎）が「SDGs 行動宣言」を策定されましたので、お知らせいたします。

当金庫は、今後も持続可能な社会づくりに貢献するため、地域におけるSDGsの達成に向けた取り組みを支援して参ります。

記

<企業概要>

企業名	優昭海運株式会社
所在地	鹿児島市堀江町19番3号 新生堂いづろビル3階
代表者	前田 宗一郎
事業内容	海運事業

※「SDGs 行動宣言」の内容については、別紙をご参照ください。



SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットにおいて、加盟する193カ国すべてによって採択された持続可能な開発目標です。「誰ひとり取り残さない」という理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として17のゴール(目標と169のターゲット)が定められました。貧困の根絶や格差是正、ジェンダー平等、教育、働きがい、環境保護など社会が抱える様々な課題に対し、国・企業・市民が「他人ごとではなく、自分ごと」として認識し、未来志向で行動することが求められています。



以上

【本件に関するお問い合わせ先】
鹿児島相互信用金庫 地域支援部 地域支援課
〒890-0062 鹿児島市与次郎1-6-30
電話：099-202-0132 FAX：099-259-5227

2024年12月6日



SDGs行動宣言

優昭海運株式会社

代表取締役 前田 宗一郎

わが社は、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、SDGs達成に貢献しています。

項目	関連するSDGsのゴール	SDGs達成に向けた取組
地球温暖化への取組	 気候変動に具体的な対策を  海の豊かさを守ろう  陸の豊かさも守ろう	一度に大量の貨物を輸送できる船舶を用いたモーダルシフト推進により、CO2や排気ガスなど温室効果ガスの削減を図り、環境配慮型の経営を推進します。
責任ある企業行動	 つくる責任 つかう責任  産業と技術革新の基盤をつくろう  パートナーシップで目標を達成しよう	流通業務の効率化及び円滑化により、消費エネルギーの削減を図るとともに、交通渋滞や事故発生リスクを回避した安全性の高い輸送手段を提供します。
地域への貢献	 住み続けられるまちづくりを  働きがいも経済成長も  質の高い教育をみんなに	離島等の条件不利地域への安定的かつ災害発生時の迅速な物資供給などを通じて、地域経済の活性化・安定化に貢献します。

経営理念である「船道研鑽」の実現に向け、継続的な船員の知識・技能向上に努め、安全確保、物流品質向上を図ります。
深刻化する環境問題や運転手不足による物流問題の解決に向け、海上輸送によるモーダルシフト推進に取り組んで参ります。
これにより流通インフラを整備し、物資の安定供給を通じて国民生活・地域経済に貢献する企業運営を実現します。



作成支援

